

令和3年12月13日（月）

# 1年生 三陸みらい探究 「ラーニングジャーニー（町外フィールドワーク）」

12月13日（月）に、三陸みらい探究で、「ラーニングジャーニー（町外フィールドワーク）」を実施しました。1年生では、大槌町にある地域課題ごとに設定された6つのテーマに分かれて、課題解決のための方法を構想しています。今回は、各テーマにおいて先進的な取り組みを行っている岩手県・宮城県の自治体や民間団体を訪問し調査活動を実施しました。

【ごみ問題について構想しているグループ：盛岡市、矢巾町】



環境学習交流センター



矢巾町町民環境課「リサイクルモア」

【農業の担い手減少対策について構想しているグループ：花巻市】



ファームプラスカフェ（農家さんとの交流）



花巻市大迫総合支所地域振興課

【介護の担い手減少対策について構想しているグループ：北上市】



北上市福祉部長寿介護課



専修大学北上福祉教育専門学校

【魅力的なふるさと学習について構想しているグループ：住田町】



住田町教育委員会



すみた森の案内人の会

【地域コミュニティの活性化について構想しているグループ：陸前高田市】



古民家美術館「三陸館」

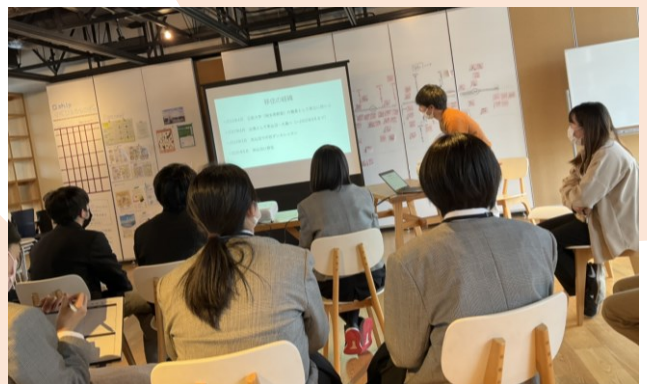


一般社団法人長洞元気村

【移住定住促進について構想しているグループ：宮城県気仙沼市】



気仙沼市移住定住支援センターMINATO



移住者との交流活動

各訪問先の温かい協力のおかげでとても有意義な活動を行うことができ、どの生徒も充実した表情で大槌に帰ってきました。今後は今回学んだことを活かし、大槌町の課題解決に向けた具体的な解決策を構想していきます。